

主題：「国民の安心安全を担う消防防災科学技術の現況と今後の展開」
－消防防災科学技術寄付講座の 10 年を顧みて－



主催：東京大学大学院工学系研究科
都市工学専攻
消防防災科学技術寄付講座
会場：東京大学 山上会館大会議室
日時：平成 25 年 1 月 18 日(金)
13:30～17:00 (13:15 開場)



● 趣 旨

消防防災科学技術という言葉が冠して寄付講座ができたのが平成 15 年 2 月、それから 2 期 10 年の一区切りがついたこの 1 月をもって、完了することとなりました。まだまだ、一般に周知されている専門分野とは言えませんが、東京大学を核としての官民学との連携により、多少なりとも、その重要性が理解していただけたのではないかと期待しています。

特に、この 10 年間、消防機関をはじめ民間からの研究生や、大学生・院生が、当講座において人的交流を深め、その中の多くの方が、現在も、実社会で日々の業務として、安全安心のまちづくりに携わっておられることが、当講座の一つの大きな社会貢献であったのではないかと考えています。また 2011 年 3 月に発生した東日本大震災では、大学ならではの機動性の良さを活かして、消防団の活動を含め、被災地の火災被害調査を幅広く行うことができました。その際、被災地の劣悪な環境のもと、最前線で活動を余儀なくされる消防活動の重要性を再認識するとともに、そうした活動を支えるための科学技術基盤が不可欠であること、そのためには今後とも多様な研究分野において大学等研究機関との連携が不可欠であることを痛感しています。

さて、本講座の完了にあたり、今一度、当消防防災科学技術寄付講座で行った様々な調査・研究等、その活動の紹介を通じ、消防防災科学技術の多様性、奥深さ、さらにはその重要性を広く知っていただきたく、最終の公開セミナーを企画いたしました。

皆様のご参加をお待ちしています。

● 講演内容 (一部のタイトルに変更の可能性があります)

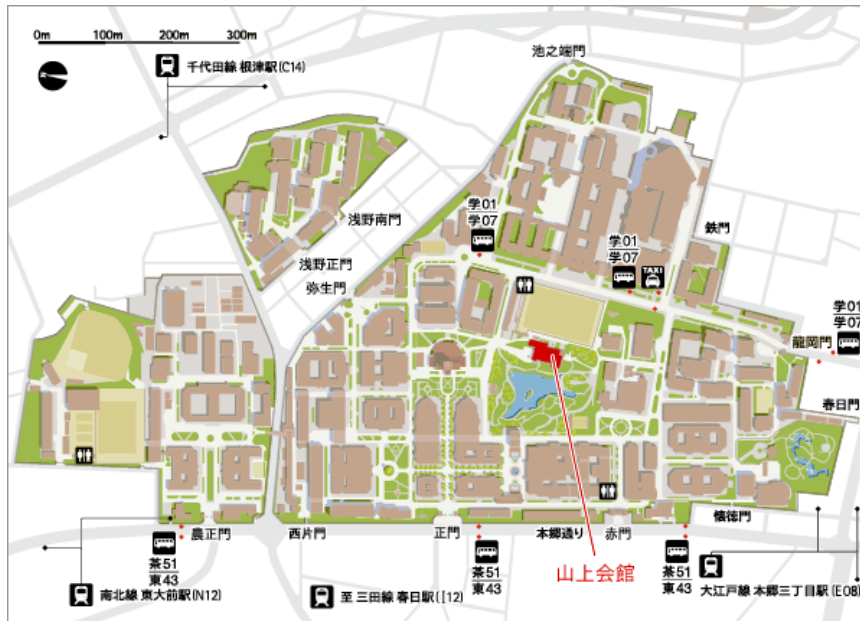
全体司会：山田 常圭 (東京大学)

13:30－13:35	開会挨拶および主題解説	山田常圭
13:35－13:45	来賓挨拶	
13:45－14:35	(1) 「消防防災科学技術の10年 －その意義と果たした役割－」	関沢 愛 (東京理科大学)
14:35－15:25	(2) 「消防防災科学技術寄付講座にとっての東日本大震災」	山田 常圭
	休憩(10分)	
15:35－16:25	(3) 「消防防災から都市防災への新たな展開」	廣井 悠 (名古屋大学)
16:25－17:00	質疑・応答 閉会の挨拶	小林 恭一 (消防防災科学技術 推進協議会会長)

● 参加方法

- ・ 参加費用:無料 (懇談会参加の方のみ 3,000 円)
- ・ 定員:先着 70名
- ・ 事前登録:特に必要はありませんが、会場の席や資料の準備の都合もありますので、下記に、参加氏名、所属、連絡先、懇談会の有無を頂きたいをお願いします。
- ・ 懇談会 :セミナー後, 17:30~19:30 松本楼
こちらは会場の関係上事前登録が必要です(先着約 40 名)

● 地図 :



http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html

【本件に関する問い合わせ先】

東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻
消防防災科学技術寄付講座 (担当者 吉永・高橋)
TEL:03-5841-7255, FAX:03-5841-7327
E-mail: shobo@fse.t.u-tokyo.ac.jp